

地域医療構想調整会議

○ 設置形態

- ・ 構想区域ごとに設置
- ・ 調整会議の下に専門部会を設置（青森県地域医療構想において、各構想区域共通の課題として在宅医療の充実を掲げており、下記形態で設置を検討したもの）

○ 参画団体（国のガイドラインで例示された参加者の範囲に構想区域内の全病院と介護事業者団体を加えたもの）

- ・ 地域の代表者（郡市医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、保険者協議会、市町村）
＋ 構想区域内の全病院（※精神科単科病院を除く）＋ 介護事業者団体

○ 会議参加者

- ・ 各団体に一任（委員等の委嘱手続きは行わない。）
- ・ 市町村からは国保・介護担当課長を参集

○ 役割

- ・ 各医療機関が自主的に取り組む病床の機能分化・連携に係る進捗状況の共有
- ・ 自治体病院等機能再編成に係る進捗の確認
- ・ 知事が講ずることができる措置に定められた協議

（専門部会）

（要綱上「必要に応じて専門部会を置くことができる」としている。）

在宅医療検討部会

（調整会議開催後に必要に応じて設置を検討する。）

- 幅広く関係者（在支病、訪問看護事業者、市町村、医師会等）を参集して、各構想区域の実態に即した取組を検討する。

※ 公立病院及び関係医療機関で自治体病院等の再編・ネットワーク化を検討する自治体病院等専門部会は、調整会議等で再編の方向性が決まった段階で設置を検討する。